

**9**

広報 縄文村だより vol.235(9月号)

vol.235 Jomon Times

4 令和7年9月1日  
●編集・発行●  
奥松島縄文村歴史資料館  
TEL 88-3927 FAX 88-3928

## 縄文土器のおはなし。

## そもそも「縄文」とは?

植物の繊維を撚った縄(原体)を土器の表面に押し当てたり、ころころと転がしてできた「縄目の模様」のことを「縄文」とよびます。

その縄目の模様がついた土器を「縄文土器」といい、縄文土器が盛んに作られた時代を「縄文時代」といいます。



## 縄文教室

はじまる！

初心者も夢中に！

## 土器は縄文人の大発明！

縄文土器の発明によって「煮る」という方法が可能になり、それまで渋くて食べられなかつたドングリ類やトチの実などのアク抜きができるようになつたり、長時間煮込むことで堅い肉を柔らかく調理できるようになりました。土器は食べることのできる動植物の量と種類を格段に増やし、食生活を向上させた縄文人の大発明といえるのです。

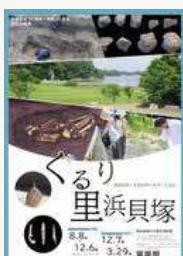
縄文土器は煮炊き用の鍋のほか、盛り付けるための食器、ドングリなどの貯蔵、そして亡くなつた赤ちゃんや子どもの棺としても使われました。



一方、本格コース10名の皆さん、参考資料や土器のレブリカを観察しながら土器作りに打ち込みました。今年も力作ぞろいとなりました。度やつても形が上手いかない「文様の限界に挑む！」

今年も力作ぞろいとなりました。今年は乾燥させ、9月に野焼きをする予定です。今回作った土器は「ぐるり」と紹介していくのが難しい「バランスが難しい」と納得できていませんでした。今年で5年目となつた本格コース、更なる高みを目指した「ぐるり」と紹介していくのが難しい「バランスが難しい」と納得できていませんでした。今年は乾燥させ、9月に野焼きをする予定です。

## お知らせ



## 史跡指定30周年・市制20周年記念企画展

## ぐるり里浜貝塚

-発掘成果と史跡活用の足あとを辿る-

Part 1 : 2025年8月8日(金)～12月6日(日)  
Part 2 : 2025年12月7日(日)～2026年3月29日(日)  
会場：奥松島縄文村歴史資料館



【奥松島縄文村まつり】  
日程変更のお知らせ

「生涯学習カレンダー」および「縄文村イベントカレンダー」では11.9としておりますが、  
**11.16**に変更します！

## みりょく発見! 観光と物産

みやぎオルレフェア2025  
「奥松島コース7周年記念オルレ」参加者募集

宮城オルレの中でも人気の高い奥松島コース(10km)を秋の風を感じながら、ご自身のペースで自然と歴史に包まれた奥松島コースを歩いてみませんか。

昼食には「特製シーフードカレー」の提供を予定していますので、「奥松島コース7周年記念オルレ」にぜひ参加ください。

■日時 10月4日(土)9時30分～15時頃(受付:9時～)

■集合場所 あおみな(東松島市宮戸字川原5-1)

■参加費用 1,500円(昼食代含む)

※9月26日以降のキャンセルについてはキャンセル料が発生します。

■募集人数 150人

■申込期限 9月26日(金)まで ※定員になり次第締め切り。

■その他 悪天候等により中止の場合があります。

■主催 東松島市 ■主管 (株)東松島観光物産公社

■問・申込 (株)東松島観光物産公社 ☎86-1511(平日9時～17時)

